

子ども虐待防止の取組み

私たちの活動は、平成21年から22年にかけて、奪い命が奪われる事件が続いたことから市民、地域、関係団体、行政が一丸となって子ども虐待防止に向けて取り組んできました。

これからも虐待のないまちづくりのために、私たちにできることは…

市民への呼びかけカード

「虐待ゼロのまち」をめざして
私たちに何が出来るか、話し合い、行動しましょう。

虐待による子どもの死に事件があとも絶えません。こんな悲しいまちにしないために、できることから行動しましょう。市民も行政も、地域も企業も、そしてメディアも、あらゆる人に呼びかけます。「虐待ゼロのまちをめざすネットワーク」に、どうぞおなじみ参加してください。

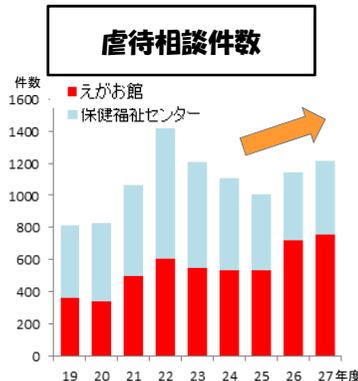
福岡市子ども虐待防止活動推進委員会

迷わず下記までご相談下さい。
福岡市子ども虐待防止活動推進委員会

電話相談窓口

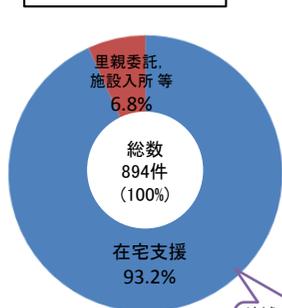
子ども総合相談センター
(えがお館) 24時間受付
(平日夜間も受付) ☎092-833-3000

NPO法人えがお・こどもの虐待防止センター(えがお) 10:00~14:00 毎週火・木・土曜日
(休日・年末年始も受付) ☎092-832-5550



虐待の内容は、放任虐待(ネグレクト)が最も多い

虐待相談への対応 (27年度)



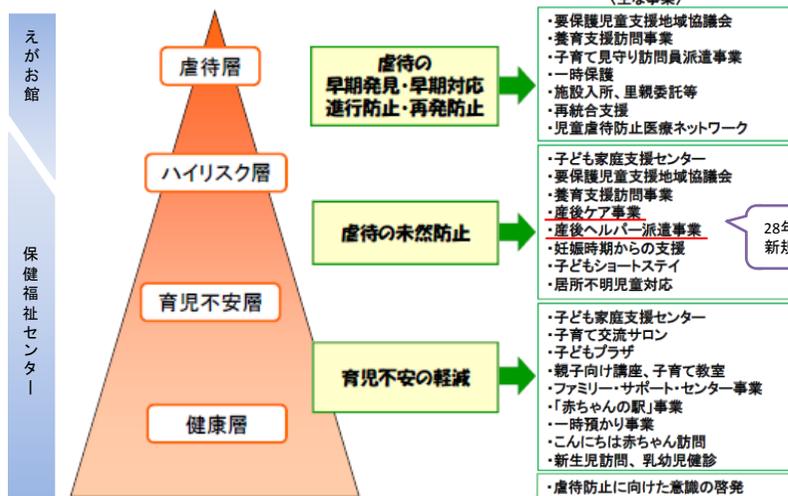
様々な要因の重なりが虐待につながっている

参考: 全国児童相談所長会「全国児童相談所における家庭支援への取り組み状況調査」報告書「全児相」連巻第87号別冊、平成21年7月より抜粋
「虐待につながると思われる家庭・家族の状況」
N=8,108

経済的な困難	33.6%
不安定な就労	16.2%
ひとり親家庭	26.5%
DV	17.1%
虐待者の心身の状態	31.1%
夫婦間不和	18.3%
親族、近隣、友人から孤立	13.5%
他の家族間の葛藤	8.2%
育児疲れ	9.8%
育児に嫌悪感、拒否感情	7.0%
劣悪な住環境	6.0%
その他	3.6%
特になし	4.4%
不明	6.0%
無回答	8.7%

地域の見守りや保健福祉センターなどによる支援

福岡市における虐待防止・対応をはじめとした子育て支援の取組み



子ども虐待防止活動推進委員会

参加団体 **22**団体 → **28**団体
22年度 27年度

* 各団体が主催する様々な事業、連絡会、研修会などの取組み
* オレンジリボンキャンペーン

* 市民フォーラム

22年度
「虐待死した子どもが問いかけるもの」
川崎二三彦さん 子どもの虹情報研修センター 研究部長

23年度
「子ども虐待の理解と家族…怒りではなく、悲しみと苦しみで」
宮島清さん 日本社会事業大学専門職大学院准教授

24年度
「虐待の連鎖をとめることはできるか！～孤立した親と子どもへの支援とは～」
西澤哲さん 山梨県立大学教授

25年度
「孤立した子どもと親への理解と支援」
玉井邦夫さん 大正大学人間学部教授

26年度
「SOSを出せる地域～SOSを受け止める私たち～」
杉山春さん フリーランスライター

27年度
「『遊び場』『逃げ場』『生活の場』をつくらう～地域で子どもを支えよう～」
荘保共子さん 特活)こどもの里理事長

28年度
「『忘れられた子ども』のいないまちをめざして～社会のネグレクトを許さない～」
松本伊智朗さん 北海道大学教授

* 児童虐待対応研修(関係者)

23年度(講義・事例発表)
「ネットワークが子どもを救う」
奥山真紀子さん 国立成育医療研究センター

24年度(講義・事例発表)
「虐待をしよう親への支援 寄り添う支える、つなぐコミュニケーションの実践」
井上登生さん 中津市 井上小児科医院院長

25年度(講義・事例発表)
「子どもの貧困と虐待」
山野良一さん 千葉明德短期大学教授

26年度(講義・当事者インタビュー)
「援助者に求められるもの」
上岡陽江さん ダルク女性ハウス

27年度(講義・寸劇トーク)
「心配な子どもを”要支援”で支えるってどういうこと? 結果にCommitする組織づくり」
石田雅弘さん 奈良文化女子短期大学部客員教授

28年度 詳細未定
子どもたちから何をどのように聴くべきなのか、どんなことに気をつけるのか、面接技法を学ぶ

子どもを守るネットワークの充実

◆要保護児童支援地域協議会(市・各区)
・代表者会議・実務者会議・個別ケース検討会議
・校区などにおける定期的な関係者会議

18年度 3 ネットワーク



27年度 24 ネットワーク

◆育児支援ネットワーク会議
各区や校区の関係者会議

◆児童虐待防止医療ネットワーク会議
・拠点病院と協力病院、医師会、弁護士会、児童相談所等による定期的な会議
・地域の医療機関からの相談対応、助言等



-そして、これから...